



医療法人 金上仁友会



# グループホーム むくげ通信

令和5年7月発行

## 《ごあいさつ》

この度、当施設において新型コロナウイルス感染が発生したことにより、ご入居者様、ご家族の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。感染された方々は重症になることもなく7月3日をもちまして、終息できましたことお知らせ致します。この度の感染により、ご家族の皆様には、温かい励ましのお言葉やご支援を賜りましたことを心から感謝申し上げます。より一層、皆様に安心して頂けるよう、最善を尽くして参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します



## ～梅取りをしました～

貴重な梅雨の晴れ間に、梅の実を収穫しました。薄黄色に熟した梅の実は大きくて、ほんのり甘い香りがします。「取れたよ。おっかいねえ、南高梅かい？」

梅の木を屋敷に植えると災難除けになる、という言い伝えがあるそうです。利用者の皆さんが、梅の実を食べて暑い夏も元気に乗り越えられますように。



## 梅ジュース作り



むくげの庭で収穫した梅の実を使って、梅ジュースを作りました。爪楊枝で慎重にヘタを取ります。梅の実と、容器をしっかりと洗浄し、氷砂糖と梅を入れ、最後にお酢を回し掛けて完成です。「美味しくできますように」と、願いも一緒に瓶に詰めました。梅ジュースで乾杯する日が楽しみです。

## ～スクラッチアート～

スクラッチアートに挑戦してみました。黒いシートをペンで削っていくと、綺麗な絵が浮かび上がってきます。黒い部分をどれくらい削るか、または残すかによって同じ絵であっても、全く違った印象になります。初めての取り組みでしたが、皆さん楽しんでいました。



# ジャガイモの収穫

むくげ菜園のジャガイモを収穫しました。少々小ぶりではありましたが、土からジャガイモが顔を出すと、皆さん「ほら、出てきたよ！」と嬉しそうでした。取れたての新ジャガは、味噌汁にして頂きました。大切に育てたジャガイモの味はまた格別です。



# 七夕飾り制作 ~願いを込めて~

七夕に向けて吹き流し、短冊等、七夕飾りを制作しました。吹き流しには裁縫の上達のために魔除けの意味があり、輪飾りには、輪が連なっていることから、皆の夢が繋がりますようにという意味があるそうです。皆さん真剣な表情でひとつひとつ丁寧に作っていました。



## 7月の訪問診察

### ほほえみ棟

7月 5日 (水) 赤井智子先生  
7月 24日 (月) 阿部成房先生

### やすらぎ棟

7月 10日 (月) 阿部成房先生  
7月 26日 (水) 赤井智子先生